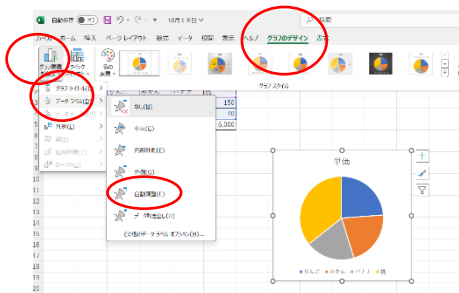
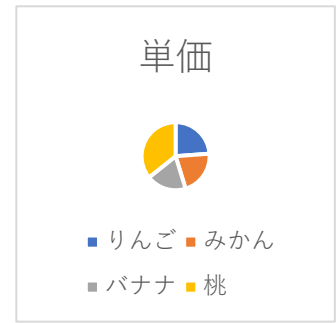


# 円グラフにパーセントを表示

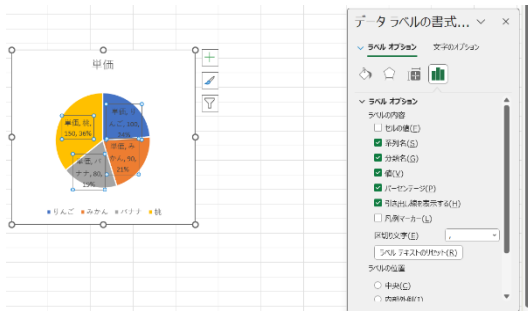
棒グラフや折れ線グラフでは、凡例がグラフの下や右側に示される。円グラフでは、どこが何を示しているのかわかりにくい場合も多い。



それには、グラフエリアを選択して表示される [グラフのデザイン] タブを開き、[グラフのレイアウト] グループにある [グラフ要素を追加] をクリックし、[データラベル] の中からデータラベルの表示位置を選択する。[自動調整] を選択しておけば、適切な位置に配置される。「自動調整」は、値（数値）のみ表示



データラベルとして「値」が表示されるので、項目名なども表示するには、グラフの値を右クリックすると右側に、[データラベルの書式設定] が表示される。



[データラベルの書式設定] から [ラベルオプション] (縦棒グラフのアイコン) を選択し、「ラベルオプション」欄で表示したいラベルの内容を選択すればよい。「分類名」にチェックを入れると、項目名が表示される。「パーセンテージ」にチェックを入れると、自動的に各項目の割合が「%」で表示されるようになる。その際、「値」と「パーセンテージ」

の両方にチェックを入れると、データラベルが煩雑になり、見にくくなるので注意してほしい。その場合、[区切り文字] 欄を [ (改行) ] にすると、「分類名 (項目名)」と「値」が改行される。

なお、「引き出し線を表示する」のチェックが入った状態だと、データラベルが外側に表示された場合にグラフの該当領域とデータラベルが引き出し線で結ばれるようになる。